

第431号 2017年8月17日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

「いま、なぜ太宰文学か－その魅力に迫る－」
平成29年度電気関係学会東北支部連合大会 特別講演（齋藤 三千政 教授）（再掲）

主催：電気学会・電子情報通信学会・照明学会・日本音響学会・映像情報メディア学会・情報処理学会・電気設備学会（各東北支部）・IEEE SENDAI SECTION

共催：弘前大学

日時：平成29年8月24日（木）15：15～16：25

会場：弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール

講師：弘前医療福祉大学 短期大学部教授 齋藤 三千政 氏

演題：いま、なぜ太宰文学か－その魅力に迫る－

聴講費：無料、どなたでも参加できます。

申込方法：事前申込は不要です。興味のある方の御参加をお待ちしております。

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 岡本浩、中澤日出樹

E-mail okamoto@eit.hirosaki-u.ac.jp（岡本）

hnaka@eit.hirosaki-u.ac.jp（中澤）

「人の暮らしと調和・止揚・共生する情報システム－Towards Post-modern Information Systems－」

平成29年度電気関係学会東北支部連合大会 電子情報通信学会創立百周年記念東北支部講演（白鳥 則郎名誉教授）（再掲）

主催：電気学会・電子情報通信学会・照明学会・日本音響学会・映像情報メディア学会・情報処理学会・電気設備学会（各東北支部）・IEEE SENDAI SECTION

共催：弘前大学

日時：平成29年8月24日（木）16：35～17：45

会場：弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール

講師：東北大学 名誉教授・中央大学研究開発機構 機構教授 白鳥 則郎 氏

演題：人の暮らしと調和・止揚・共生する情報システム
－Towards Post-modern Information Systems－

聴講費：無料、どなたでも参加できます。

申込方法：事前申込は不要です。興味のある方の御参加をお待ちしております。

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 今井雅

E-mail miyabi@eit.hirosaki-u.ac.jp (今井)

2017年 弘前大学白神研究会 夏の観察会 「白神山地・十二湖方面～青池周辺散策と十二湖形成要因についての観察～」（再掲）

▽と き 8月26日（土）午前10時30分～午後3時（雨天決行）

▽コース 十二湖ビジャーセンター-青池-金山の池-湧き壺の池巡回
+深浦海岸

▽集 合 「アオーネ白神（旧サンタランド）」

駐車場（車のない方はお申し出下さい。8時30分弘前大学正門集合）

▽参加人数 20名

▽対 象 小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）3時間ほど歩きますので、高血圧、心臓疾患など持病のある方は、医師にご相談の上ご参加下さい。

▽服装・装備 服装はハイキング用で十分です。手袋、帽子があるといいです。雨具は必ずお持ち下さい。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。履き物は、トレッキングシューズ、ハイキングシューズあるいは長靴がいいでしょう。虫除け、かゆみ止めをお持ち下さい。お弁当、飲み物も。

▽参加費用 1人1000円（テキスト・傷害保険代金）＊白神研究会会員の方は500円

▽主 催 弘前大学白神研究会

▽問い合わせ 弘前大学農学生命科学部 白神研究会事務局：本多 Tel/Fax 0172-39-3812
E-mail：honda@hirosaki-u.ac.jp

▽申 込 弘前大学白神自然環境研究所：山岸Tel/Fax 0172-39-3706
E-mail：hyama@hirosaki-u.ac.jp

▽締切日 最終申込日は8月23日（水）ですが、定員になり次第締め切ります。



平成29年度「みんなで知ろう！がんフェスティバル」開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院では、昨年度に引き続き、一般市民を対象にした「みんなで知ろう！がんフェスティバル」を開催します。

がんになってもそれと共生できる社会の構築を目指し、がん患者やその家族の視点に立った情報提供を推進するとともに、広く一般市民に正しいがんの情報を提供します。

1. 日 時 平成29年8月27日（日） 12：00～16：30
開場 12：00～
開演 12：45～
2. 場 所 土手町コミュニティパーク多目的ホール
〒036-8182 青森県弘前市大字土手町31番地
TEL：0172-31-5755
3. 対 象 一般市民
4. 入 場 料 無料
5. 事 前 申 込 不要
6. 問い合せ先 弘前大学医学部附属病院 がん相談支援センター
TEL：0172-39-5174（直通）



「2017年 北東北女性研究者 研究・交流フェア」開催のお知らせ（再掲）

文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」の事業の一環として、北東北地域の女性研究者の研究シーズ発信や相互交流・ネットワーク構築の場の提供及び当該地域の女性研究者による共同研究グループの立ち上げや共同研究への参画等の研究活動の活性化を図ることを目的とした「2017年 北東北女性研究者 研究・交流フェア」を下記のとおり開催いたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

◇日 時：2017年9月15日（金）12時30分～16時30分

◇会 場：弘前駅前公共施設ヒロロスクエア

3階イベントスペース、4階市民文化交流館ホール

（青森県弘前市駅前町9-20）

◇プログラム：

12時30分～12時40分 オープニングセレモニー

12時40分～13時40分 共同研究紹介・発表

13時40分～14時40分 ポスターセッション

（ポスターの種別：共同研究、一般研究、機関紹介）

休憩

14時40分～14時55分 ロールモデル講演会（2講演各30分、質疑応答20分）

講師：

青山 千春 氏

（東京海洋大学海洋資源エネルギー学部門 准教授）

松八重 一代 氏

（東北大学大学院環境科学研究科 教授）

14時55分～16時15分 クロージングセレモニー

◇主 催：弘前大学、北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議

◇対 象：北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議 構成機関の方々、あおもりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク（仮称）構成機関の方々、テーマに関心のある方

◇定 員：100名

◇参加費：無料

◇申込方法：9月5日（火）までに、件名を「9/15交流フェア参加希望」とし、①名前、②所属、③

役職、④連絡先（メールアドレスと電話番号）を添えてメールまたはファックスで事前に申込んでください。定員に余裕がある場合は、当日参加も歓迎します。

申込時にいただいた情報は、本事業以外に使用しません。

◇主 催：弘前大学、北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議

◇申込先：弘前大学男女共同参画推進室

メール equality@hirosaki-u.ac.jp 電話 0172-39-3888

ファックス 0172-39-3889

※参照URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/4900.html>



機器分析センター「質量分析計」セミナー開催のお知らせ（再掲）

機器分析センターでは、「質量分析計」に関するセミナーを開催します。

物質科学および生命科学分野での研究において、質量分析計は極めて重要な役割を担っており、本学機器分析センターにおいても基盤となる機器といえます。質量分析計の適用範囲は、有機・無

機化合物からタンパク質、ペプチドなど生体関連物質の分析まで広がっています。本セミナーでは質量分析計の基礎（イオン化法、アナライザーの種類など）から応用まで取り扱いますので、皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

- ◇ 日 時 平成29年9月27日（水）10:00～12:00
- ◇ 場 所 弘前大学理工学部2号館2階11番講義室
- ◇ 講 師 日本ウォーターズ株式会社マーケットディベロップメント マネージャー
長瀬 勝敏 様
- ◇ 対 象 教職員、学生、一般の方
- ◇ 参 加 費 無料
- ◇ 申 込 9月25日（月）までに、件名を「9/27セミナー参加希望」とし①名前、
②所属、③役職、④連絡先（電話番号）を添えてメールにてお申込み
ください。座席に余裕がある場合は、当日参加も歓迎します。
- ◇ プログラム（いずれか一部のみでもご参加いただけます。）

	時 間	内 容
第1部	10:00～10:50	○ 質量分析の基礎 質量分析法におけるイオン化法、質量分析メカニズム、データ取得・解析に関して解説する。
第2部	11:00～12:00	○ 質量分析計の実際と応用 質量分析計を選択する視点とその応用について解説する。

- ◇ 担 当 研究推進課 機器分析センター担当（0172-39-3913）
E-mail : kiki@hirosaki-u.ac.jp

第19回家庭でできる看護ケア教室開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院看護部主催で、市民の方を対象に、第19回家庭でできる看護ケア教室を開催します。

毎年テーマを替えて開催しており、今回のテーマは、「体験してガッテン！認知症と脳卒中～その人らしさのために私たちができること～」です。

将来、自分や家族に起こりうる身体機能や心理状態を体験し、「出来る」ことを学びます。

なお、開催当日は、動きやすい服装でご参加ください。

たくさんのご参加をお待ちいたしております。

1. 日 時：平成29年9月29日（金）13:30～16:00

2. 場 所：弘前大学医学部附属病院 看護部研修室

3. 募集人員：市民の方30名（先着順）

4. 参 加 費：無料

5. 申込期間：平成29年9月4日（月）～9月25日（月）
平日 8:30～17:00

6. 申込先：弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター
TEL 0172-39-5337 担当：木村 淑子



平成29年度 文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」 「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」開催のお知らせ（再掲）

この研修は看護教育に係る教員に放射線の知識を深めていただくために開催するものです。将来的には患者さんや原子力・放射線災害時の被災者の方々と最も身近に係わる看護職に、放射線に関する知識・技術を修得していただくことを目的としています。講義とともに放射線測定器による計測や移動型エックス線撮影装置による被ばく線量を測定するなどの演習を行い、放射線を身近に分りやすく理解できるようにしています。看護職の方も受講できます。

【日 時】 ●第7回トレーナーズトレーニング
平成29年10月21日(土), 22日(日)

【場 所】 弘前大学大学院保健学研究科
(青森県弘前市本町66番地1)

【テーマ】 「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」

【対 象】 主に看護教育に係わる教育機関の先生方。看護職の方も受講できます。(先着20名)
※申込先着順で定員に達し次第、申し込み受付終了とさせていただきます。

【スケジュール】 1日目：13時00分～17時30分

《講 義》①放射線利用における看護職の役割

- ②原子力・放射線利用の概要及び放射線の基礎
- ③放射線による健康影響とリスク

※1日目終了後に参加者と指導者による情報交換会を予定しております。

2日目：9時00分～13時00分

《実 習》①自然放射線の理解

放射線測定器を用いた放射線測定と霧箱による放射線の観察

- ②外部被ばくに対する防護方策

放射線防護の基本となる事項（時間、遮蔽、距離）

- ③移動型エックス線撮影装置の利用時の防護方策

撮影現場における線量の把握

注) 予定時間より延びることがあります。あらかじめご了承ください。

【受講料】 無料

「看護と放射線－放射線を正しく理解する」日本アイソトープ協会刊（2016）をテキストとして無料配布します。

【申込方法】 Web 参加登録 Eメールによる事前申し込みとなります。

●下記URLから申し込み手続きを行ってください。

公益社団法人日本アイソトープ協会 <http://www.jrias.or.jp/>

【主 催】 公益社団法人日本アイソトープ協会

【協 賛】 弘前大学大学院保健学研究科

*本事業は、公益社団法人日本アイソトープ協会が、文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業（原子力人材育成等推進事業費補助金）」として3ヶ年計画（平成28年度～平成30年度）で実施しています。

【お問い合わせ先】 弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当：柏村）

電話：0172-39-5518 E-mail：kashimura-a@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学資料館第15回企画展について（再掲）

弘前大学資料館では第15回企画展「手製本の楽しみ 関典子製本作品展」を6月15日より8月26日まで開催いたします。今回の企画展は開館以来はじめて弘前大学卒業生の活躍を広く知っていただくものです。

伝統的な製本工芸、ルリュール。日本でも製本家や愛好者がおり親しまれていますが、あまり目にすることもないため広く知られているとは言い難い分野です。

たいてい製本といえば印刷・出版関係を連想されることが多く、手仕事の一分野であることすら認知されていません。作品の展示と合わせて、ワークショップを行うことでより身近に感じてもらい、手製本の認知度を広め、興味関心を深めるきっかけにしたいと思っております。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第15回企画展 「手製本の楽しみ 関典子製本作品展」

会期：平成29年6月15日（木）～平成29年8月26日（土）
(日・祝・休日は休館)
時間：10:00～16:00
場所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

・弘前大学資料館 電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

博士論文公聴会のお知らせ

博士論文公聴会開催のご案内（再掲）

下記の要領で弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会（予定）を開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日時：平成29年8月24日（木）14:00～15:30

場所：理工1号館4階の7番講義室

学位申請者：Benioub Rabie(ビニヨブ ラビ)

論文題目：リアルタイム重量モニタリングによるシリカの熱炭素還元反応におけるSiOガス挙動の研究

(Study of SiO Gas Behavior during Carbothermal Reduction of Silica via Real-Time Weight Monitoring)

問い合わせ先：弘前大学理工学研究科 機能創成科学専攻（併任）伊高 健治

Tel: 017-762-7760

E-mail：itaka@hirosaki-u.ac.jp

2017年6月15日～8月26日

10:00～16:00(入館は15:30まで)

日曜・祝日休館 8月14日～8月16日は休館

入場無料

弘前大学資料館 第15回企画展

手製本の楽しみ 関典子製本作品展

学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー変更のお知らせ（再掲）

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

【中止】

平成29年 8月17日（木）15：00～17：00

【実施】

平成29年 8月23日（水）15：00～17：00

問い合わせ先：弘前大学総務部総務広報課（秘書室）TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第45号」では、「今、学生は！」において、本学・人文学部金融論ゼミ「日銀グランプリ」2年連続決勝進出の快挙が紹介されています。ぜひご覧ください。

(本学関連記事掲載) 最新号「国立大学第45号」

<http://www.janu.jp/report/koho/45gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029